

マイナンバーカードの申請および マイナポイント申し込みの 出張サポートを実施します!!



実施日	場所	時間
9月25日(日)	山川公民館 大ホール	午前 9時 ~ 正午
9月29日(木)	美郷支所	午前10時 ~ 午後4時
10月 2日(日)	市役所本館1階 111会議室	午前 9時 ~ 正午
10月 6日(木)	山川支所	午前10時 ~ 午後4時
10月13日(木)	川島支所	午前10時 ~ 午後4時

※マイナポイントは、9月30日(金)までにマイナンバーカードの申し込みをした人が対象です。

マイナンバーカードの申請に必要なもの

※②③はある場合のみ

① 本人確認書類 (必須)

- 1点で可：運転免許証・パスポート・住民基本台帳カード(写真付き) など
- 2点必要：健康保険証・介護保険証・年金手帳・社員証・学生証・医療受給者証など

② 通知カード

③ 申請用 QR コード付き交付申請書

※15歳未満または成年被後見人の場合は法定代理人の同伴必要(法定代理人の本人確認書類も必要)

マイナポイントの申し込みに必要なもの

① マイナンバーカード ※有効期限切れでないか確認してください。

② マイナンバーカードの暗証番号 (数字4桁)

※電子証明書の有効期限切れの場合や、暗証番号を3回連続して間違えた場合は、支所ではマイナポイントの申し込みができませんので、必ず事前に確認をお願いします。

③ マイナポイントを申し込むキャッシュレス決済サービス (QRコード決済・クレジットカードなど)

④ <口座登録をされる場合> 登録する口座情報がわかるもの (本人名義の口座の通帳など)

注意：キャッシュレス決済サービスによっては、別にサービスIDやパスワードの設定が必要となる場合がありますので、事前に確認をお願いします。

問い合わせ先

- マイナンバーカードに関すること **市民課 TEL 22-2210 FAX 22-2245**
- マイナポイントに関すること **商工観光課 TEL 22-2226 FAX 22-2237**



くれて、美郷はたなる館を中心に活動してくれてますね。あと種野小学校の跡地の「たねのや」では宿泊施設の運営ですとか「たねいち」という月1回イベントを実施しています。その「たねのや」を拠点に、田岡さんという20代の方も移り住んでくれていて、その方も地域おこし協力隊です。地域おこし協力隊のメンバーは市内で今5人、川島や鴨島でも活躍してくれています。そういう方を積極的に受け入れていくように、現在、取り組んでいます。

榎山(信) 山のおばあちゃんたちが相談しやすい人、話しやすい人がいいですね。田舎ではそれが一番ですね。

川村 コミュニケーションが取れる人がいいですね。そこを重点にお願いします。

市長 面接の機会もありますので、そういう点はよく見るようにしています。

それで、協力隊の萬川くんと、先ほどの話の出た美郷の湯を引き継いでくれた方は地元の消防団にも入って来ています。

榎山(信) 入ってくれたんですか。

市長 地元でしっかり根ざしてやっていくんだという姿勢の表れだと思えますよね。今後そういった人材を受け入れられるように頑張っていきたいと思います。

榎山(信) 誰でも、協力隊の方でもいい

今後の展望

市長 ほのぼの工房さんの今後の展望を聞かせてください。

榎山(信) この現状を維持です。(笑)

市長 将来的なことは、何かありますか？

榎山(信) 誰かしてくれる人がいたらいいんですけどね。

市長 引き継いでくれる方ですね。

榎山(信) 誰でも、協力隊の方でもいい

市長 今後の展望的にはやはり後を継いでくれる方がいればいいことですね。

榎山(信) いれば、伝授したいですね。

市長 いろいろとお話ししましたけどこの際、何か市に要望することとか、お話ししたいことはありますか。

榎山(信) 家は、兼業農家ですから朝から家のことをして、畑仕事をして、梅の収穫時期には収穫とかいっぱいあるんです。川村 それに鳥獣被害がすごいです。やっぱり鳥獣被害となったら柵を設置するんですけど、女の人ではとてもとても無理なんです、手伝ってもらえる人とか、やっぱり若い方がいないと何するにしても大変なんです。

榎山(信) 美郷の畑ってこういう畑(段々畑)なので柵するのも大変なんです。柵はいただけるんですけどそれをしていくのが。。。やっぱり、お手伝いとかしてもらえる方がおいでになったらありがたいです。

市長 鳥獣被害の防止柵も、集落単位で申請していただいて、集落で設置していただくようになりますけども、そもそも集落自体に若い方がいないから物があっても。。。ということですね。

榎山(信) そうですね。柵をいただけたときに誰か手伝ってくれる人がついてきて

くれたら嬉しいですね。

市長 そうですよ。貴重なご意見をありがとうございます。

先ほど、インターネットの話もありましたが、市の方もマイナンバーカードの普及推進をしています。現在ポイント還元で、最大2万3000円分(徳島県版プレミアムポイントを含む)のマイナポイントがもらえる、そういったキャンペーンを全国的に実施しています。今後のデジタル社会を見据えて国民1人に1枚マイナンバーカードを普及できるように努めています。

近年では、若い方を中心にスマホのアプリでポイントを使って決済をする方も増えていますけども、私でもついていけないところもありまして、世代がもう少し上の方になると余計に難しいと思います。今後、デジタル化が進んでいきますけども、ある程度アナログの部分も残して、本市のプレミアム商品券も紙の綴りを使えるかざりは大切にしていきたいなと思っています。

榎山(信) 私たちはデジタルが難しいので、目に見えるものがいいですね。

市長 せっかくの機会ですから、他にも何かありませんか？

榎山(信) 今は車を運転できるんですけど、運転できなくなったらと思うと、将来が不安です。

市長 そうですよ。手前味噌ですけど、7月から本市も、免許を返納した方や交通弱者の方々にタクシーチケットを配布する事業を始めまして、年間1万2000円分の助成が受けられます。例えば、ご夫婦で暮らしていて、免許も車もないという方には、市に申請していただいたらタクシーチケットを配れるようにしてい

ほのぼの工房さん (4名)

榎山信子さん、後藤由美子さん、榎山悦子さん (木の夢ととり)、川村里子さん (きのこの里)

団体設立年 平成19年8月

団体の概要

平成19年に過疎化が進む吉野川市美郷田平集落の主婦4人が子育てが終わり時間ができたのを機に、地元の物を使って収入につながらないならないか、地元をもっと明るく元気にしたいという気持ちから、ほのぼの工房を発足。

地元の食材を使った菓子や料理をもとに、過疎化が進む地区の活性化と交流人口の増加に貢献し、昔ながらの近所の助け合いをモットーに田平地区だけでなく、美郷地区全体の地域振興の手本となっている。

現在の主商品 田舎だんご、梅のし、あられ

また、タクシー業界はコロナ禍で非常に厳しい経営状況が続いていますので、タクシーチケットの事業はタクシー業者さんへの支援の意味もあるんです。そういった事業も実施しながら、年配の方などの移動手段の確保を考えていかなければならないと思っています。

本日は、貴重なご意見をいただきありがとうございます。